

<報道資料>

※本資料は、10月3日(現地時間)に発表された英語版プレスリリースの抄訳です。

2017年10月4日

ウエスタンデジタル、クラウドおよびハイパースケールデータセンター向けに 世界初 14TB のエンタープライズハードディスクドライブを発表

第2世代の SMR 技術と HelioSeal® 技術を組み合わせ、
シーケンシャル書き込みワークロード向けに画期的な容量を提供



データストレージ技術とソリューションを提供するグローバルリーダーであるウエスタンデジタルコーポレーション(NASDAQ:WDC、以下ウエスタンデジタル)は本日、ホストマネージド SMR (Shingled Magnetic Recording) 技術を採用した世界初 14TB のエンタープライズハードドライブを発表しました。これにより、クラウドおよびハイパースケールデータセンター向けに、ビッグデータアプリケーションで必要とされる容量が提供されます。ウエスタンデジタルの HGST ブランドである Ultrastar® Hs14 は、現行製品と比べて容量を 40% 拡大し、シーケンシャル書き込み性能は 2 倍以上高速化して、大容量化と多様化が進むデータの経済的かつ効率的な保存を可能とします。

ビッグデータから得られる知見と予測が未来を決定する力となります。飛躍的に増加するデータを手ごろなコストで、なおかつアクセスしやすい方法ですべて保存することが、企業やクラウドサービスのデータセンター事業者にとって継続的な課題です。総所有コスト(TCO)に注目すると、ラックあたりの容量、消費電力、冷却、保守、取得コストといったすべての要因が極めて重要となります。こうしたビッグデータの課題を克服するため、Ultrastar Hs14 ドライブは 2 つの中核的な技術である第 4 世代の HelioSeal® 技術と第 2 世代のホストマネージド SMR 技術の組み合わせに加え、エンタープライズクラスの信頼性で、業界をリードする容量と優れた稼働時消費電力(ワット/TB)を極めて低い TCO で実現します。市場で実証済みの成熟したこれらの技術は、クラウドやハイパースケール環境で要求される効率、品質、確かなパフォーマンスの基盤となり、シーケンシャル書き込みワークロードの多い超高密度のスケールアウトストレージシステムに最適です。Ultrastar Hs14 HDD は SMR 技術を活用することで、高い予測可能性と信頼性のパフォーマンスを実現しつつ、容量を 16% 増大しています※¹。

ウエスタンデジタルのデバイスビジネスユニットでシニアバイスプレジデントを務めるマーク・グレースは、次のように述べています。「ウエスタンデジタルがエンタープライズ市場に出荷しているストレージの合計容量の 70% 以上がヘリウム充填の大容量ドライブであり、今後も優れた信頼性、パフォーマンス、QoS (Quality of Service) でお客様をサポートします。HelioSeal プラットフォームの TCO と信頼性のメリットは、ウエスタンデジタルが大容量エンタープライズストレージ市場をリードする基盤となっています。」

「Ultrastar Hs14」14TB エンタープライズドライブの特徴と仕様:

HelioSeal テクノロジー: ウエスタンデジタルの第 4 世代のヘリウム充填ドライブテクノロジーによって、市場へ最大容量のハードドライブを迅速に投入

ホストマネージド SMR 技術: 第 2 世代のホストマネージド SMR 技術をエンタープライズストレージに導入することで、パフォーマンスの予測可能性や一貫性を損なうことなく、14TB の容量

